



2学年
通信

希 望

第 1 1 号
2020.9.18 (金)
北海道小樽潮陵高等学校
令和2年度第2学年団

先輩を囲んでの懇談会

- 「視野を広げて考えてみよう」 -



9月10日、本校を卒業し、現在は東京・金沢などの道外大学に通う大学2年生男女5人に、学年の先生が連絡をして、都合を合わせてもらい、本校視聴覚室で懇談会を開催することができました。次の文章は参加した2年生の感想です。

2年A組 女子生徒

道外に行くと、一人暮らしがどうなるか心配でしたが、5人の先輩たちの暮らしぶりを聞いて、充実していると感じました。大学とアルバイトの両立ができると言われていたことも印象的でした。道外への進学を意識した理由や時期も、5人それぞれで、聞いていておもしろかったです。大学を決める参考になりました。

特に先輩と直接話をする機会を得て、進学を考えている大学の特徴や良いところ、大学生活などのお話や受験までの勉強方法、教科別での対策など、これから必要になってくることを詳細に聞いたことが楽しく、ためになりました。

2年生のうちにお話を聞けて良かったです。ありがとうございました。とても良い懇談会でした。

卒業生たちは、昨年1年間、親元を離れて暮らし大学に通った経験を、在校生に熱心に伝えてくれました。懇親会に参加した20名近くの2年生は、大学の学びの実際・特徴について理解を深めることができました。同時に、大学生活の楽しさや大変さ、道外大学生の暮らしの実情を肌で感じることができました。

全体会終了後も、約1時間近く在校生の個人的な相談に快く応じてくれた卒業生に感謝の気持ちを抱くとともに、潮陵の伝統の力を垣間見ることができました。

秋の夜長をどうする！

—読みはじめませんか—

先日の授業で夏目漱石を取り上げたとき、「坊ちゃん」を読んだときのことを思い出しました。高校1年生の時には、感想文を書くためにページ数の少ない本を選び、「初恋」を購入したこともありました。小さい頃は明智小五郎、シャーロック・ホームズを親に買ってもらい全巻読みきりました。

今まで手にした作品の内容はあまり覚えていません。ただ、読んでいるときはいつの間にかページを読み進んでいた記憶があります。長く読まれている本には、それなりの理由があると思います。明日からの4日間で読み終わらなくてもいいから、本を読み始めてはどうでしょうか。

今回、潮陵倶楽部会報第92号を読んで、夏目漱石が、徴兵を逃れるため、徴兵令が施行されていなかった北海道、中でも岩内町に転籍した事実を知り、読むことの楽しさを、あらためて知ることができました。

9・10月の主な予定

9 /30 (水) 前期終業式 (7校時)
10/ 1 (木) 後期始業日
10/17 (土) 学校説明会
10/18 (月) 振替休日
10/22 (木) 2学年保護者説明会
10/31 (土) 1・2学年進研模試